

平成20年第4回
笠間市議会定例会会議録 第2号

平成20年12月5日 午前10時00分開議

出席議員

議長	28	番	石	崎	勝	三	君
副議長	13	番	萩	原	瑞	子	君
	1	番	小	磯	節	子	君
	2	番	石	田	安	夫	君
	3	番	蛭	澤	幸	一	君
	4	番	野	口		圓	君
	5	番	藤	枝		浩	君
	6	番	鈴	木	裕	士	君
	7	番	鈴	木	貞	夫	君
	8	番	西	山		猛	君
	9	番	村	上	典	男	君
	10	番	石	松	俊	雄	君
	11	番	畑	岡		進	君
	14	番	中	澤		猛	君
	15	番	上	野		登	君
	16	番	横	倉	き	ん	君
	17	番	町	田	征	久	君
	18	番	大	関	久	義	君
	19	番	市	村	博	之	君
	20	番	野	原	義	昭	君
	21	番	杉	山	一	秀	君
	22	番	柴	沼		広	君
	23	番	小園	江	一	三	君
	24	番	須	藤	勝	雄	君
	25	番	竹	江		浩	君
	26	番	常	井	好	美	君
	27	番	海老	澤	勝	男	君

欠 席 議 員

12 番 海老澤 勝 君

出 席 説 明 者

市 長	山 口 伸 樹 君
副 市 長	渡 邊 千 明 君
教 育 長	飯 島 勇 君
市 長 公 室 長	塩 田 満 夫 君
総 務 部 長	深 澤 悌 二 君
市 民 生 活 部 長	打 越 正 男 君
福 祉 部 長	岡 野 正 三 君
保 健 衛 生 部 長	仲 村 洋 君
産 業 経 済 部 長	青 木 繁 君
都 市 建 設 部 長	小 松 崎 登 君
上 下 水 道 部 長	早 乙 女 正 利 君
教 育 次 長	加 藤 法 男 君
消 防 次 長	植 木 敏 夫 君
会 計 管 理 者	仲 村 新 一 郎 君

出 席 議 会 事 務 局 職 員

事 務 局 長	鈴 木 健 二
事 務 局 次 長	高 野 幸 洋
次 長 補 佐	柴 山 昭
主 査	高 野 一
主 幹	川 野 輪 良 子
事 務 補	篠 崎 三 枝 子

議 事 日 程 第 2 号

平成 20 年 12 月 5 日 (金曜日)

午 前 10 時 開 議

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 議案第 79 号 笠間市職員の公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第 80 号 笠間市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

- 議案第81号 笠間市議会政務調査費の交付に関する条例及び笠間市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第82号 笠間市下水道審議会条例の一部を改正する条例について
- 議案第83号 筑北環境衛生組合格約の変更について
- 議案第84号 茨城県後期高齢者医療広域連合格約の変更に関する協議について
- 議案第85号 市道路線の廃止及び認定について
- 日程第3 議案第86号 平成20年度笠間市一般会計補正予算(第3号)
- 議案第87号 平成20年度笠間市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 議案第88号 平成20年度笠間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 議案第89号 平成20年度笠間市介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 議案第90号 平成20年度笠間市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- 議案第91号 平成20年度笠間市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
- 議案第92号 平成20年度笠間市笠間水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第93号 平成20年度笠間市岩間水道事業会計補正予算(第2号)
- 議案第94号 平成20年度笠間市立病院事業会計補正予算(第1号)

1. 本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 議案第79号 笠間市職員の公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第80号 笠間市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

議案第81号 笠間市議会政務調査費の交付に関する条例及び笠間市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第82号 笠間市下水道審議会条例の一部を改正する条例について

議案第83号 筑北環境衛生組合格約の変更について

議案第84号 茨城県後期高齢者医療広域連合格約の変更に関する協議について

議案第85号 市道路線の廃止及び認定について

日程第3 議案第86号 平成20年度笠間市一般会計補正予算(第3号)

議案第87号 平成20年度笠間市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

議案第88号 平成20年度笠間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

議案第89号 平成20年度笠間市介護保険特別会計補正予算(第2号)

- 議案第90号 平成20年度笠間市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
議案第91号 平成20年度笠間市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
議案第92号 平成20年度笠間市笠間水道事業会計補正予算(第3号)
議案第93号 平成20年度笠間市岩間水道事業会計補正予算(第2号)
議案第94号 平成20年度笠間市立病院事業会計補正予算(第1号)
-

午前10時01分開議

開議の宣告

議長(石崎勝三君) 皆さんおはようございます。

ご報告申し上げます。

ただいまの出席議員は27名であります。本日の欠席議員は、12番海老澤 勝君であります。

定足数に達しておりますので、直ちに会議を開きます。

本日の会議に、地方自治法第121条の規定に基づき出席を求めた者及び議会事務局職員の出席者は、お手元に配付いたしました資料のとおりでございます。

議事日程の報告

議長(石崎勝三君) 日程についてご報告申し上げます。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付いたしました議事日程表のとおりといたします。

これより議事日程に入ります。

会議録署名議員の指名について

議長(石崎勝三君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、23番小園江一三君、24番須藤勝雄君を指名いたします。

議案第79号 笠間市職員の公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第80号 笠間市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

議案第81号 笠間市議会政務調査費の交付に関する条例及び笠間市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第 8 2 号 笠間市下水道審議会条例の一部を改正する条例について

議案第 8 3 号 筑北環境衛生組合理約の変更について

議案第 8 4 号 茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について

議案第 8 5 号 市道路線の廃止及び認定について

議長（石崎勝三君） 日程第 2、議案第 79 号 笠間市職員の公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例についてないし議案第 85 号 市道路線の廃止及び認定についての 7 件を一括議題といたします。

議案の説明は既に終了しております。

これより質疑に入ります。

質疑の通告順に発言を許可いたします。

初めに、16 番横倉きん君。

1 6 番（横倉きん君） 議案第 85 号 市道路線の廃止及び認定について伺います。

整理番号 4 番です。市道 3592 号線の認定について、国道 355 号から市道へ移管する理由は何でしょうか。移管されることにより年間維持管理費はどのくらいかかるのか。また、その補償はあるのか、ご質問いたします。

議長（石崎勝三君） 都市建設部長小松崎 登君。

都市建設部長（小松崎 登君） それでは、横倉議員のご質問にお答えしたいと思います。

市道路線の廃止及び認定についてということでございます。

議案書の 7 ページをごらんいただきたいと思います。

今回認定します市道（笠）3592 号線につきましては、国道 355 号線のバイパス整備に伴いまして旧道となる区間の下市毛地内の丁字路、起点と表示してありますけれども、そこから笠間小学校、稻荷神社前を通りまして、県道笠間停車場線と交差する部分までの 1,813 メートルの区間ということでございます。国道 355 号線のバイパスにつきましては、関係市町村で構成しております期成同盟会等で、国あるいは県等に早期開通を要望しているところでございます。さらには、平成 17 年の 2 月に茨城県と旧笠間市におきまして、国道 355 号バイパス整備に合わせまして段階的に旧道の移管を受けるとというような協議をしております。そういうことから、今回、市道として移管を受けるわけでございます。

また、この路線を移管されることによりましての年間の維持管理費ということでございますけれども、明確な金額は算定できませんけれども、今回市道を認定する区間につきましては、植栽等の日常的な管理をすることはなく、さらには路面の状況も比較的安定しておりまして、大きな維持管理費はかからないと考えております。

また、今回の移管に伴いまして、市道の（笠）113 号線という路線、この図面でいきま

すと、下市毛の丁字路、起点と表示してありますところから、西側の方に、セイブストアの前を通りまして、県道笠間停車場線、いわゆる笠高通りの間の区間約700メートルにつきまして、国道355号に認定していただくということになっているわけでございます。

この国道として認定していただく区間につきましては、ご存じのように交通量がかなり増加しておりまして、路面の損傷が著しい状況でございます。今後の維持管理、修繕費がかなりかかるようなことが懸念されているところでございます。このため、トータル的に考えますと、今回の市道認定による維持管理費は削減の可能性が極めて高いと考えているわけでございます。

以上でございます。

16番（横倉きん君） 結構です。

議長（石崎勝三君） 横倉きん君の質疑を終わります。

次に、7番鈴木貞夫君の発言を許可いたします。

7番（鈴木貞夫君） 議案第79号について、笠間市の市職員の公益法人等への職員の派遣等に関する条例ということで、「公益法人等」ということから「公益的法人」というふうに「的」が入るわけですけれども、この意味はどういうことなのか。そしてまた、どういうふうな団体まで派遣するようになるのか。そういう点が不明確なので、一つお聞きしたい。

それと、2番目に、笠間市の公益法人等へ派遣されている職員の数と、どこへされているのかということをお明らかにしていただきたい。

この2点です。

議長（石崎勝三君） 市長公室長塩田満夫君。

市長公室長（塩田満夫君） 7番鈴木（貞）議員のご質問にお答え申し上げます。

まず、1点目の「公益的法人等」に改めるとあるが、「的」は具体的に何を意味するのかというご質問でございますけれども、現行の公益法人制度における公益法人は、社団法人、財団法人と規定されております。新制度の公益法人制度におきましては、社団法人を一般社団法人と公益社団法人に、財団法人も同じように一般財団法人と公益財団法人に区別されることとなります。

これによりまして、現在の公益法人等のまま新制度に当てはめると、一般社団法人と一般財団法人に対しては派遣ができなくなるということから、現行制度の派遣可能な範囲に変更を生じさせないために、公益法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律において「公益法人等」が「公益的法人等」に改められたところでございます。これに伴いまして、本市の条例を改正するものでございます。

2点目のご質問でございますが、現在、公益的法人等への派遣先でございますけれども、財団法人茨城県環境保全事業団、1団体でございます。1名の派遣をしております。

以上でございます。

議長（石崎勝三君） 7番鈴木貞夫君。

7番（鈴木貞夫君） それと、現在の社団法人または財団法人というのは、一般社団法人と今までの法人というふうになる。その違いというのは、どこで境は区切ったわけですか。それをちょっとお聞きしたい。

議長（石崎勝三君） 市長公室長塩田満夫君。

市長公室長（塩田満夫君） 今回の改正につきましては、現行制度の公益法人から新たに特例民法法人の改正でございますが、これにつきましては、12月1日から新制度施行になるわけでございますが、今申し上げました一般社団法人と公益社団法人、公益と一般の区別につきましては、5年間で移行をさせるということで、これからそれぞれの社団法人、財団法人がそれぞれの手続を経てその両者に分けられていくということでございます。

基準としてはできておりますけれども、具体的な部分については、何に該当するかということに関しましては、総務大臣及び都道府県知事が認定をしていくということになりますので、その辺につきましては、はっきり申し上げることができません。今後の区分けになるということで、ご理解をいただきたいと思えます。

以上です。

議長（石崎勝三君） 7番鈴木貞夫君、最後の質疑でございます。

7番（鈴木貞夫君） 結構です。

議長（石崎勝三君） 鈴木貞夫君の質疑を終わります。

以上で、質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第79号ないし議案第85号は、会議規則第37条第1項の規定により、お手元に配付いたしました議案付託区分表のとおり所管の常任委員会に付託いたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

議長（石崎勝三君） はい。

7番（鈴木貞夫君） 84号も質疑出してあるんですけど。

議長（石崎勝三君） 指しましたが、終わりだと言うから終了しました。

7番（鈴木貞夫君） いや、79号だけと思ったんですよ。

〔「だめだよ、思い出してやっては」と呼ぶ者あり〕

7番（鈴木貞夫君） いや、ちゃんと出してあるんだ。

議長（石崎勝三君） 暫時休憩いたします。

午前10時12分休憩

午前10時15分再開

議長（石崎勝三君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

- 議案第86号 平成20年度笠間市一般会計補正予算(第3号)
議案第87号 平成20年度笠間市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
議案第88号 平成20年度笠間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
議案第89号 平成20年度笠間市介護保険特別会計補正予算(第2号)
議案第90号 平成20年度笠間市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
議案第91号 平成20年度笠間市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
議案第92号 平成20年度笠間市笠間水道事業会計補正予算(第3号)
議案第93号 平成20年度笠間市岩間水道事業会計補正予算(第2号)
議案第94号 平成20年度笠間市立病院事業会計補正予算(第1号)

議長(石崎勝三君) 日程第3、議案第86号 平成20年度笠間市一般会計補正予算(第3号)ないし議案第94号 平成20年度笠間市立病院事業会計補正予算(第1号)の9件を一括議題といたします。

議案の説明は既に終了しております。

これより質疑に入ります。

質疑の通告の順に発言を許可します。

初めに、4番野口 圓君の発言を許可します。

4番(野口 圓君) 議案第86号 平成20年度笠間市一般会計補正予算(第3号)の中で、歳入の14款国庫支出金、2項国庫補助金の1目で、総務費国庫補助金2,104万7,000円、地域活性化交付金というふうにありますけれども、その使い道はどのようなものがあるか、教えていただきたい。

2番目として、同6目中学校費補助金4,904万6,000円は、安全・安心学校づくり交付金というふうに書いてありますけれども、具体的にどのように使われるのか、教えていただきたい。

それから、歳出の7款土木費、6目のうちの友部駅周辺整備工事費4,200万円はどのような内容なのか。そして、同じ額でマイナスが公有財産購入費で出ていますけれども、こちらも内容を教えていただきたい。

それと、7目のうち、同じように岩間駅周辺整備事業費2,550万円がプラスされ、増加されておりますけれども、どのような内容なのか。同額のマイナスが公有財産購入費と家屋移転補償費で出ておりますけれども、この内容もお聞きしたい。

それから、9款の教育費、3項中学校費、3目学校建設費の岩間中学校校舎改築工事費で1億1,498万5,000円の減になっておりますけれども、こちらも内容を教えていただきたいと思えます。

議長(石崎勝三君) 総務部長深澤悌二君。

総務部長(深澤悌二君) 野口議員のご質問にお答えいたします。

その前に、1点訂正をお願いしたいと思います。

議案第86号の一般会計補正予算(第3号)の8ページ、第3表債務負担行為の欄の右上に単位が入ってございませんので、「千円」とご記入願いたいと思います。大変申しわけございませんでした。訂正方お願いしたいと思います。

それでは、野口議員からの総務管理費補助金2,104万7,000円、地域活性化交付金の使途についてのご質問でございますが、地域活性化交付金は、本年8月29日に政府・与党会議、経済対策閣僚会議合同会議において決定された安心実現のための緊急総合対策に対応して、地方公共団体が積極的に総合的な対策に取り組み、もって地域活性化に資することができるよう創設されたものでございます。国の2008年度の第1次補正予算が成立しましたことから、地方自治体に人口や財政力指数等をもとに算定され交付されることになったものであり、この笠間市の交付額は2,104万7,000円でございます。

この交付金による事業は、原則として年度内に完了するものであること、また必ずしも新規事業を起こしそれに充当するというものではなく、緊急総合対策の趣旨に合致しているものであれば既定の事業にも充当することができるものであります。

そこで、今回の交付金の使途につきましては、予算書29ページ、消防費の4目災害対策費の工事請負費で、災害時等における避難場所を表示するためのサイン設置事業費として900万円を、30ページ、教育総務費の2目事務局費の備品購入費では、笠間市教育情報ネットワークシステムにおいて暫定的に使用していた教員用パソコン50台の更新を図るため472万5,000円を、33ページ、公営企業費の2目病院事業出資金の補助金では、新型インフルエンザ対策として笠間市立病院において防護服ユニットを整備するため180万円、計1,552万5,000円を新規に計上してございます。外構工事実施設計費、並びに大田町地内土地改良水路整備工事費の市負担分552万2,000円を充当するものでございます。

以上でございます。

議長(石崎勝三君) 教育次長加藤法男君。

教育次長(加藤法男君) 野口議員の質疑にお答えいたします。

2番目のご質疑の4,904万6,000円増額の教育費でございますけれども、安心・安全の学校づくり交付金でございます。それについては、友部中学校の屋内運動場を地震補強事業で1,413万6,000円、岩間中学校の校舎建設事業費で3,491万円、それぞれ増額交付となったものでございます。

次に、5番目の岩間中学校校舎建築工事費でございますけれども、1億1,498万5,000円の減額につきましては、当初、岩間中学校の建設工事費として5億9,200万円計上しておりましたが、既存プール解体費及び新校舎建設費が入札において額が確定いたしましたので、その差額金を減額したということでございます。

以上です。

議長(石崎勝三君) 都市建設部長小松崎 登君。

都市建設部長（小松崎 登君） それでは、野口議員のご質問にお答えしたいと思います。

補正予算書の28ページでございます。

7款の土木費の4項都市計画費、6目の友部駅周辺整備事業でございます。その中で、工事請負費4,200万円の増、さらには17節の公有財産購入費で4,200万円の減ということでございます。

この内容につきましてでございますけれども、まず減額の理由からご説明させていただきますと、17節の公有財産購入費につきましては、友部駅南口広場におきまして、JR東日本、それからJR貨物から用地を取得したわけございまして、その用地の取得によりまして用地契約が相済んだということで、その確定によります減額ということでございます。

次に、15節の工事請負費4,200万円の増額ということでございますけれども、ご案内のように、友部駅につきましては、本年度、まちづくり交付金事業ということで最終年度となっているわけでございます。そういう中で、来年度単独事業で予定をしておりました駅北交差点の案内看板、あるいは北口の広場のサイン看板、さらには仮設道路の撤去、こういったものの工事費をこの4,200万円をもってやるということで、工事費の増額をしたわけでございます。

次に、同じく28ページ、その下にございます7目の岩間駅周辺整備事業の中の工事請負費2,550万円の増、あわせまして公有財産購入と補償・補填の減ということでございます。

まず、17節の公有財産購入費850万円の減、さらには22節の補償・補填及び賠償金の1,700万円の減ということでございます。これにつきましては、日吉町古市線の用地取得を予定しておりました家屋の一部におきまして、所有権以外の権利者との協議が調わないということでございまして、年内で契約が見込めないということでございますので、減額をさせていただくわけでございます。

また、15節の工事請負費の2,550万円の増額についてでございますけれども、本工事の早期完成を目指しまして、現在、岩間駅東大通り線の用地の取得の済んでいるところの道路改良をやっているわけでございます。既に217メートルについては工事を発注しておりますけれども、今回のこの2,550万円を増額していただくことによりまして、今年度の工事延長おおむね400メートルぐらいの改良工事ができるということになるわけでございます。

以上でございます。

4番（野口 圓君） 結構です。

議長（石崎勝三君） 野口 圓君の質疑を終わります。

次に、16番横倉さん君の発言を許可いたします。

16番（横倉さん君） 議案第86号 平成20年度一般会計補正予算（第3号）、8ペー

ジです。第3表の債務負担行為について、給食調理業務委託及びセンター配送業務委託の具体的内容についてご説明願います。

議長（石崎勝三君） 教育次長加藤法男君。

教育次長（加藤法男君） 初めに、給食調理業務委託についてご説明を申し上げます。

現在、友部小学校及び友部中学校で行っている調理業務を、平成21年度から平成23年度の3カ年間委託する内容でございます。

その委託内容でございますけれども、食材の検収の補助、食材の保管、調理作業、配食作業、食品回収、洗浄作業、食器類の保管、調理器具等の運転管理でございます。その経費を計上したものであります。

また、給食調理業務委託につきましては、平成16年度から旧友部町時代に北川根小学校で業務委託を行っている内容と同様の内容でございます。

次に、笠間学校給食センター配送業務委託であります。笠間地区の小学校6校と中学校4校の計10校の給食の配送業務を平成21年度から25年度までの5カ年間行うものでございます。この配送業務にかかわる経費として、配送車3台分の償却費、燃料費、人件費、検定検査費とその他の管理経費を計上したものでございます。

以上です。

16番（横倉きん君） 結構です。

議長（石崎勝三君） 横倉きん君の質疑を終わります。

以上で、質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第86号ないし議案第94号は、会議規則第37条第1項の規定により、お手元に配付いたしました議案付託区分表のとおり所管の常任委員会に付託いたします。

散会の宣告

議長（石崎勝三君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時30分散会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する

笠間市議会議長 石 崎 勝 三

署 名 議 員 小 園 江 一 三

署 名 議 員 須 藤 勝 雄